

平和のまちミュージアム 夏期講演会

日時： 8月20日(日)13:30～15:00

場所： 北九州市立子ども図書館 2階 大研修室

講師： 原田小鈴さん(被爆三世・家族証言者)

講演テーマ：「二重被爆 ～ヒロシマ・ナガサキ記憶の継承～」

定員： 100名(無料、**要申込**) ※定員になり次第、受付終了。



原田小鈴さんの祖父・山口彊さんは、昭和20年8月6日、出張中の広島市で通勤途中に被爆(爆心地から約3km)。翌日、避難列車で長崎に戻りますが、8月9日、長崎市の三菱造船所(爆心地から約3.5km)で2回目の被爆。二度の直接被爆が初めて公式に認定された“二重被爆者”です。

原田小鈴さんは、祖父・山口さんの思いを引継ぎ、家族の被爆体験と非核平和の思いを次世代に語り継ぐ取り組みを行っています。

長崎市在住の原田小鈴さんの話を直接聞くことができる貴重な機会です。是非ともご参加ください。

平和のまちミュージアム ☎093-592-9300